働く場所が森を育てる場所になる



MODRINAE FOR BUSINESS






「いつでも」「誰でも」「どこでも」取り組める新しいカタチの森づくり
100社以上の様々な業界・業種の皆さまと森づくりを進めております。

導入企業様一覧

※記載は一部抜粋

東急電鉄（株）/ 西日本旅客鉄道（株）/ 鹿島建設（株）/ きのくに信用金庫 / コニカミノルタジャパン（株）/ 明友産業（株）/ ベル食品工業（株）
（株）アワーズ［アドベンチャーワールド］/（株）JAL マイレージバンク / アドソル日進（株）/ 池田鉄工（株）/（株）サンコー /（株）和田物流
日新火災海上保険（株）/ 日産専用船（株）/ ミズタニバルブ工業（株）/ 赤井工業（株）/ 環境計測（株）/（株）タニガキ建工 / 三木理研工業（株）
大和リース（株）/（株）プラス［産直市場よってって］/（株）コンステックホールディングス /（株）ケンテック etc...









株式会社ソマノベース
代表取締役_奥川 季花

1995 和歌山県那智勝浦町生まれ
2018 同志社大学卒
2018 ボーダレス・ジャパン入社
2019 土砂災害防止広報センター
2021（株）中川[林業事業体]
2021 ソマノベース設立

ソマノベース

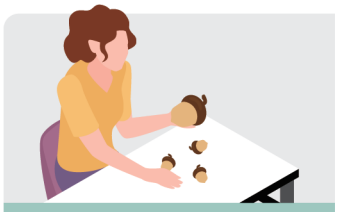
株式会社ソマノベースは、「土砂災害による人的被害をゼロにする」
ことを目指し、林業界と他業界をつなげることで、
個人や企業とともに森林課題の解決に取り組んでいます。

問い合わせ先：✉ info@somanobase.com
ホームページ： somanobase.com

YouTube
戻り苗について

「戻り苗」は、皆さんが**育てた苗木がそのまま山に植林される参加体験型の森林保全**プロダクト。

「戻り苗」の仕組み



どんぐりを育てる



2年間苗木を育てる



山に植林する



やがて豊かな森となる

植林場所は和歌山県

現在森づくりを進行しているのは、和歌山県田辺市の皆伐地。獣害被害にあい、再造林ができなくなった山林を受託し、造林専門業者と連携しながら管理を行っています。



樹種は地域を守るウバメガシ

戻り苗で育てていただくのは和歌山の県の木「ウバメガシ」地域の名産紀州備長炭の原木です。複数の幹を持つため木材循環に活かしやすく、生物多様性にも貢献できる樹種です。



「戻り苗」は、**森林保全に関わる際のよくある課題を解決**し、**参加しやすく、続けやすい取り組みを実現**します。



A **ステークホルダーとの調整**に時間がかかる

森林保全活動では自治体、林業家など多くの関係者との連携が必要だが、利害が異なり、調整に時間がかかってしまう…

B フィールドが森林だけだと**限定的で、会社を巻き込みにくい**

森林保全活動と業務のつながりが見えにくく、社員の関心や参加が得づらい。社員が森林と接点を持つ機会も作りづらい…

C **事業と活動の結びつき**をどのように描けば良いか分からない

企業の本業と森林保全の関係が不明確だと、経営判断や予算確保が難しい。環境貢献と収益性を両立させ価値を示したい…

A 気軽に参加できる仕組み

植樹先の確保や植樹後の管理を含め、各ステークホルダーとの調整が不要なため、企業は負担なく森林保全に関与できる。

B 社内での関心を高める仕組み

育てた苗木の植林を体験することで、社員が森林保全を身近に感じ、社内の巻き込みが促進される。

C 企業のブランディングと結びつける

苗木を育てて山に還す参加型の取り組みは分かりやすくPRできるため、企業のブランド価値やESG経営の強化につながる。

導入事例 01

リリース記事

コンステックホールディングス

「社員浸透」「サステナビリティ推進」×「森林保全」

お金を投じて組合等に任せる形の保全活動では、**他社との「差別化」と社員の「自分ごと化」**が難しいと感じておられた、建設会社のコンステックHD様と、**育苗から植林、研修までをセットにした森林保全の取り組み**を実施。

実施の様子



全国のスタッフが集まりの皆伐地に植林を実施。今後も全国の支店やグループ会社が一体化した継続的な取り組みを進めていくことを検討。

社員自身が取り組みを推進



スタッフが自主的に制作した、資料。「各支店で元気に苗木が育つように」との思いが込められ、どんぐりの育て方や、取り組みの目的が書かれています。

導入事例 02

リリース記事

JR西日本 西日本旅客鉄道株式会社

「ブランド理解」「関係・交流人口の創出」×「森林保全」

森づくりを通して、**コミュニケーションの促進や企業ビジョンの伝播**、移動の目的を提供するため、JR西日本の社屋やきのくに線の複数の駅で育苗からの保全活動を実施。

実施の様子



鉄道利用者へ向け森林への愛着醸成による、関係・交流人口の創出を主目的としながら、教育プログラムや環境旅行商品の開発も目指す。

取り組みを周知させる広報物

鉄道利用者へ向けた広報物はもちろん、海外の利用者に向けたPR施策を、コンセプトの設計から行う。4月に実施した外国人向けの「触れるポスター」は好評。



導入事例 03

レポート資料

100BANCH 協力：Panasonic

「研修」「新規事業創出」×「森林保全」

商品開発やシステム開発などを行う約30名が、**森林産業や地方の課題に触れながら今後の事業推進**に繋がるヒントを得るため、和歌山県で2泊3日の研修を実施。伐採から植林、地域事業者とのミートアップまで広く体験。

実施の様子



保全や産業、防災さまざまな視点を持ちながら、森林のリアルな実情を体験。参加者は迫力ある体験を楽しみながら、たくさんの森林課題を発見。

PR支援と体験効果の見える化 ※一部抜粋



取り組みや会社自身のファンを増やしていくことを目的に映像や記事コンテンツも制作。また参加者が「感じたこと」をまとめた報告書も作成。

製品詳細

木鉢型 戻り苗（1本）



ロゴ等デザイン加工も可能



サイズ：W140mm x H180mm x D140mm

価格	12,100 円（税込）

ラダー型 戻り苗（24本）



オリジナル制作パネル付き



サイズ：W770mm x H900mm x D400mm

価格	440,000 円（税込）

サービス内容

育苗開始前

個社ごとに**育苗オリエンテーション**実施
設置場所の相談にも対応

育苗期間中（1年～2年）

育苗サポート
- どんぐり・苗木保証（交換対応）
- 育苗相談対応 / 育苗方法アドバイス

植樹後

植林費（ソマノベースにお任せいただく場合）
森林管理（苗木の保護 / 獣害対策 / 草刈）

リスタートセット（1本毎）



苗木を育てて送り返した後に、継続して取り組みを進める場合は、リスタートセットのみの購入で再スタート可能。初期の購入代金より安く継続することができます。

[内容物] どんぐり，栄養剤，土，コンテナ
[サービス内容] どんぐり・苗木保証、育苗サポート

価格	木鉢型（1本） 3,850 円（税込）	ラダー型（24本） 92,400 円（税込）

備考

※戻り苗は「どんぐりから2年間」と「苗木から1年間」の2パターンの始め方をお選びいただけます。
※木鉢のロゴデザインは追加料金が発生します。（デザインサイズにより変動）

よくあるご質問

①苗の育て方について詳しく教えてください

設置場所や普段の育苗については常時ご相談を受け付けています。設置場所は、直射日光を避け、間接的に日光が当たる風通しの良い窓際が望ましいです。水やりは週1～2回が基本ですが、乾燥度合いに応じて調整する必要があり、成長度や乾燥度に合わせて頻度は変わります。植え替えなどは必要ありません。

②苗を育てること以外にできる取り組みはありますか？

有償にはなりますが、ご希望に応じて森林・環境に関するセミナーの実施、植林ツアーの実施等も行うことが可能です。
その他のお取組みのご相談や当社からの企画提案も対応可能ですので是非ご相談ください。

③苗を育てた後の返送方法について

苗木を山に返す方法としては、大きく2つあります。
①段ボールで郵送し、ソマノベースに植林を任せる。
②弊社主催の合同植樹イベントに参加、または自社独自のツアー・イベントを企画・実施。（別途費用が発生します）

戻り苗事例集